

みなさん、こんにちは！野岸祭が間近に迫ってきましたが、準備は順調に進んでいるでしょうか？各学年、それぞれ異なった出し物をします。一生懸命準備をした成果が発揮できるように頑張りましょう！

今年度最初のLINDENBAUMということで、新しい先生方の紹介から始めます。



♪今年度、お迎えした新しい先生方からメッセージをいただきました！

金野紗綾香先生（フルート）

みなさん初めまして。この度小諸高等学校の非常勤講師となりました、フルートの金野紗綾香と申します。私は、小学校5年生の時にフルートという楽器に出会い、そのキラキラした音色に憧れ、中・高と吹奏楽部、大学も東京音楽大学に入学し、その後すぐにシエナ・ウインド・オーケストラに入団してずっと吹奏楽と共にフルートを吹いてきました。全国を演奏旅行で飛びまわりながら思うことは、『フルートという楽器を吹いていて本当に良かった』ということ。なぜなら、フルートを一人で吹いているだけでもすでに楽しいのですが、全国のいろいろな人々とフルートを通じて出逢うことが出来、またオーケストラの仲間達と一緒に“音楽”を奏でる喜びを感じることが出来ました。これは何事にも代え難い幸せな経験です。今は楽団を退団し、ソリストとしてオーケストラや室内楽、TVから流れてくる様々なジャンルの音楽を奏でています。この経験を生かしてみなさんに“音楽の楽しさ”“味わい深さ”をお伝えしていきたい、そして私自身もみなさんと共にもっと成長していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

滝沢裕基先生（1年5組副担任）

皆さん、こんにちは。この4月に小諸高校へ赴任しました、滝沢裕基です。小諸高校に来て3ヶ月が経とうとしていますが、活気漲る皆さんの姿に、毎日私も元気をもらっています。私の本格的な音楽の出会いは中学校の時、吹奏楽部に入学しクラリネットを始めたことがきっかけでした。高校でも吹奏楽を続け、大好きな音楽をもっと勉強したい！という思いから音楽大学への進学を決めました。大学、大学院では主に作曲や和声学、音楽美学について勉強していましたが、日本音楽にも興味を持ち、雅楽の演奏集団に入って箏や龍笛などの楽器を演奏したり、尺八の演奏にもチャレンジしていました。

私は、音楽は人であると思っています。いいかげんな人は、いいかげんな音楽しかできません。例えどんなに音楽的な技術や能力があっても、生活がだらしく、人として当たり前のことができなかったとしたら、信用を失うことでしょう。上手くなりたければ、練習してください。そして、自分の心を磨いてください。上手くなるのは先生ではなく、最終的にはあなた自身です！

人生の全ての経験は音楽につながります。成功や失敗、悲しみもときめきも…。音楽的に、そして人として成長する皆さんを期待します。私も全力でサポートしていきます。頑張りましょう！

♪4月5日には入学式が行われ、音楽科24期生、38人の新入生を迎えました！



高校に入学して3ヶ月が経ちます。入学前はとても不安でしたが、今では素晴らしい環境と仲間に出会い沢山の先生方のもとで学べることに本当に感謝しています。

音楽科では主専攻のほか副専攻などのこともやらなければいけません。とても大変ですが、自分の将来のために一生懸命頑張りたいと思います。そして、音楽以外にも普通教科の方も両立して頑張りたいです。(1年5組)



♪4月13日～14日には、1年生のふれあい合宿もありました。1年5組担任の仁木先生からコメントをいただきました！



今年度より、音楽科24期生の担任になりました、国語科の仁木良子です。活気溢れる1年5組の皆さんとこれからの3年間をともに過ごせることに幸せを感じています。よろしくお願いいたします。

4月。入学式の翌週に、音楽科の最初の行事『ふれあい合宿』がありました。出会って間もない仲間とのアンサンブルの発表をしましたが、一人一人の「今」を精一杯披露してくれました。準備段階から発表まで一生懸命取り組む姿はきらきらと輝いていて、とても誇らしく思いました。また、生徒の皆さんは、音楽科の先生方の演奏も忘れられない思い出の一つだったのではないのでしょうか。私も、本物の音楽に触れ、演奏者の心や人間性が音に表れるものなのだなあと、感動しました。音楽の素晴らしさ身をもってお教えいただき、素晴らしい時間をいただきました。皆さんにとって、実り多き合宿となったことでしょう。

(1年5組担任 仁木 良子)

♪6月15日には、サクソフォン奏者の田中晴人先生による公開レッスンが行われました♪

今回、田中先生のレッスンを受けられることになり、今までにない程に曲について調べ、様々な演奏家の音源も聴いたり、情景や感情のイメージをいっぱい膨らませて曲に取り組みました。ですが、受けた指摘は「一本調子」。頭の中でこんなにも考えているのに何故なんだろうと最初はよくわかりませんでした。気持ちだけで表現できる訳もなく、具体的に奏法を変えなければならなかったり、より伴奏の持つ動きや、曲全体を理解しなければいけないと思いました。自分の音を客観的に聴く事も大切ですが、出している音、一音一音にもこだわって耳を使いながら演奏出来るようになりたいです。また、今回のレッスンで得た新しい知識や発見をこれから絶対生かすことのできるように精一杯音楽に励んでいきたいと思えます。(3年)

公開レッスンに先立って、田中先生のミニコンサートがありました。田中先生の姿や音、何もかもがテレビやCDの中での存在だったので、目の前で感じる事ができてとても感激し、見入ってしまいました。

受講時間が一人30分という限られた時間の中で、田中先生には沢山の事を教えていただきました。田中先生がすぐ側で聴いていらっしゃるということがまず緊張でしたが、細かい音楽の流れや、作曲者についてもお話をしてくださいました。私は、高音を太く出すことが苦手なのですが、田中先生はからの確かなアドバイスや練習方法についても教えていただくことができました。今回の公開レッスンを絶対に無駄にしないように、これからも頑張っていきたいです。(3年)



田中先生にレッスンをしていただけると知った日から今日がとても楽しみでした。言われたことを忘れず、今後の課題にするために真剣に受けようと思っていました。ただ私は、どうしても初対面の人と会うと必要以上に緊張してしまうのですが、今回のレッスンもそうなるしまいました。緊張している私に田中先生が優しく「大丈夫！」と何度も声をかけてくださったことがとても嬉しかったです。自分のまだまだな所をたくさん教えてもらったので、今後はそれらをクリアする事が課題になっていきます。今回は公開レッスンという形で素晴らしい、素敵な先生に会っていただくことが出来て、本当に嬉しかったですし、幸せでした。今回のレッスンが決して無駄にならぬよう日々の努力、日々の積み重ねを一つ一つ丁寧にやっていけるようにしたいです。(3年)

田中先生の公開レッスンを受けることが出来ることが決まった時は本当に嬉しかった反面、焦りと緊張が大きかったです。ですが、公開レッスンを始める前に田中先生のミニコンサートがあり、とても感動して、自然と気持ちも楽になりました。

レッスンでは、自分では気づかなかった癖だったり、この部分ではこういう風にした方がいいなど分かりやすく丁寧に教えていただきました。田中先生や先輩の演奏、レッスンからも沢山学ぶことができ、いろんなことを吸収することができました。改めて自分の課題も明確になってきたので、今回のレッスンが意味のあるものとなるように、自分の音楽を見直していきたいです。これから先、田中先生のようにサクソフォンで人を感動させられるような音楽が湧けるようにもっと頑張っていきたいです。(2年)

♪その他の音楽科の出来事を振り返ってみましょう。

5月26日 東信合同音楽祭 (東御市文化会館サンテラスホール)

弦楽、管楽、合唱のそれぞれのセクションで演奏しました。1年生にとって初めての舞台でした。

6月5日 第1回校内演奏会

今年度初めての校内演奏会でした。盛況のうち終えることができました。

6月11日～12日 2年生副専攻、3年生主専攻試験

舞台上での緊張に負けずに、最後まで演奏することができました。

6月14日 1年生副専攻試験

それぞれに立派な演奏を聴かせてくれました。

♪夏休みまでの期間にも、大きな行事があります。

6月30日～7月3日 野岸祭 (6/30開祭式、7/1一般公開、7/2ハモコモ、7/3閉祭式)

7月9日 第2回校内演奏会

7月14日 小諸市図書館コンサート



新年度が始まって3ヶ月が経とうとしています。

近年気候の変化が激しく、体調を崩しやすくなりがちですので、体調管理をおろそかにしないように！

また、勉強する時間と休む時間の切り替えをしっかりと行くと、勉強の効率も上がりますよ！

これから本格的に夏になっていき、熱中症などが心配ですが、水分補給をこまめにする事が大切です。

よく食べ、よく寝て、よく勉強して、夏も頑張りましょう！！